



天文資料

2023年7号

令和5年度 第4号 (7月号)

令和5年6月21日

発行：佐世保市少年科学館

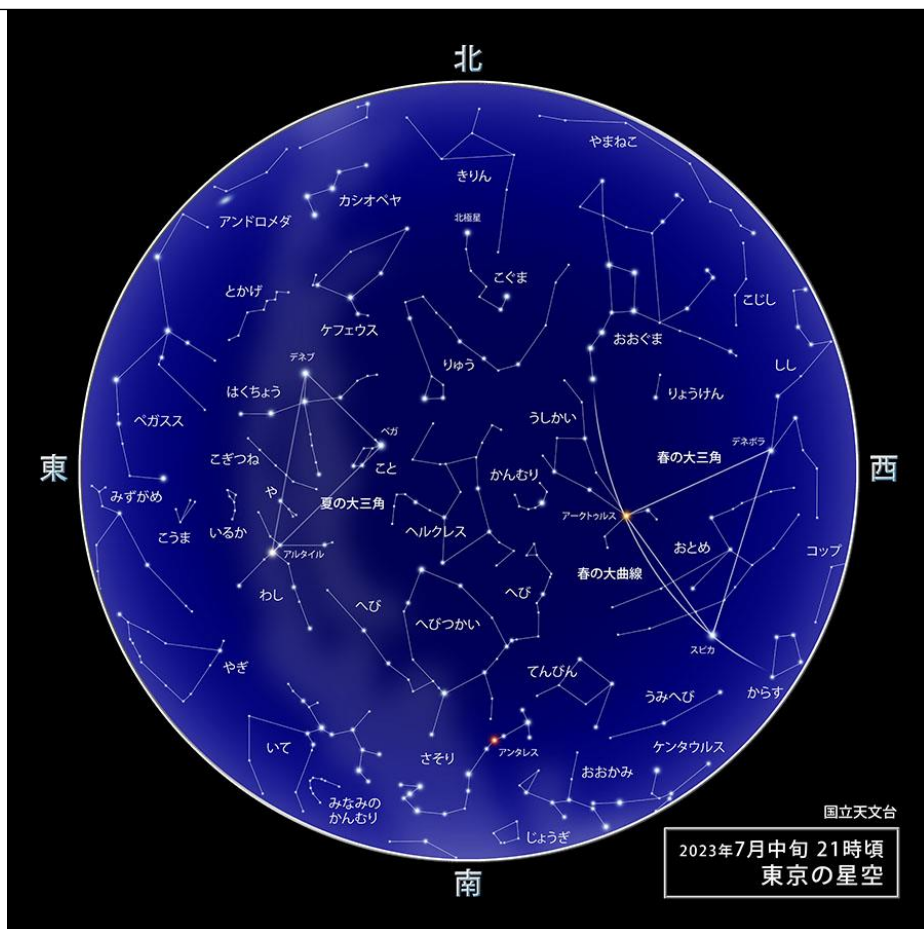
佐世保市少年科学館

星もろし

＜7月の星空＞

全国的に梅雨空が広がる7月は、星空を見る機会が少ないかもしれません。夏至が過ぎてもまだ昼が長い時期ですが、日の入りは少しずつ早くなっていきます。2023年の前半、夕空で真っ先に目につけてきた金星は、今月に光度のピークを迎えますが、地平線からの高度は徐々に低くなっており、下旬にはすっかり見づらくなります。

空が暗くなると、東の空に夏の三大角、南の空にはさそり座が見えます。夜半前には土星、深夜になると木星が昇ってくるようになります。



- ・ 2日 半夏生(太陽黄経100度)
- ・ 3日 満月
- ・ 7日 小暑(太陽黄経105度)
- ・ 10日 下弦
- ・ 17日 海の日
- ・ 18日 新月
- ・ 20日 土用の入り(太陽黄経117度)
- ・ 23日 大暑(太陽黄経120度)
- ・ 26日 上弦



天体観望会のお知らせ

7月22日(土)19:00～(7月10日(月)から受付開始)

7月29日(土)19:00～(7月20日(木)から受付開始)

電話予約制(23-1517) 定員40名

当日が雨天、曇天の場合はプラネタリウムで星座解説を行います。

観覧料：小中学生150円、高校生以上320円